

## 課題解決型入試 二次選考について

### ◆提出物について

提出物は3種類あり、内容によって異なる。

- 1) 出願書類
- 2) 二次選考課題 回答シート
- 3) 「作品」または「小論文」のうち1つを選択

提出期間【令和5年10月9日(月)～10月12日(木) **必着**】九州産業大学入試課宛

#### ○「作品」の場合

- 1) に 2) を同封し、郵送する。

作品は、二次選考時【令和5年10月21日(土)】に持参する。

##### 作品の条件

1. 過去1年以内に制作した自作の作品1点とする。作品には氏名・タイトルをつけること。
2. 作品は平面作品、立体作品、映像作品等とする。
  - a. 平面/立体作品の大きさは1人で試験室まで持ち運びできるものを上限とする。
  - b. 映像作品の場合は、USBメモリに映像データを保存したものを提出すること。なお、提出されたUSBメモリは返却しないのでバックアップを取っておくこと。

#### ○「小論文」の場合

- 1) に 2) と「小論文」を同封し、郵送する。

##### 小論文課題

以下の書籍を読み、感想を1,200字程度で述べなさい。(市販の原稿用紙 縦書 B4 サイズを使用)

オースティン クレオン (著) クリエイティブの授業 STEAL LIKE AN ARTIST  
"君がつくるべきもの"をつくれるようになるために [実務教育出版]

### ◆面接について

1. 二次選考面接は発表(プレゼンテーション)を含む。発表時間は5分以内とする。  
※発表時間5分以内(プレゼンテーション3分程度、質疑応答の時間2分を含む)
2. 発表には資料(A4サイズ縦)を、自分の分を含めて3部持参すること。
  - a. 「作品」の場合は、制作意図・制作過程
  - b. 工夫した点等を文章と図を用いて説明すること。
  - c. 「小論文」の場合は、内容を400字程度に要約し、図等も用いて説明すること。
3. 発表の際に映像や画像等を提示したい場合は、自分で持ち込んだ機材を使用し、操作は自分で行うこと。
4. 画面のサイズは、ノートパソコンやタブレット端末程度のものを下限とする。